

## ひろしま創発塾「模擬議会 in 広島市」のお知らせ

主催：NPO 法人ひろしま創発塾

ひろしま創発塾では、住民が地方分権時代の地域のあり方を考える場として、**模擬議会**（政策ワークショップ）を開催しています。この度、模擬議会を広島市において開催しますので、多くの皆様の積極的なご参加をお願いします。



### 1 模擬議会の趣旨

分権社会のまちづくりでは、住民にとって身近な自治体が、自らの判断で方向性を決められるようになるため、行政への地域住民の参加や地方議会での議論の充実がより重要になってきます。模擬議会では、議会での議論の重要性やその新たな可能性を分かりやすく学び、分権社会を実現するため、一人ひとりができることを考えていきたいと思えます。

### 2 日時 平成 23 年 2 月 19 日（土）10 時～17 時

9 時 30 分開場，17 時終了予定（終了後、懇親会を開催する予定です。）

### 3 場所 広島県社会福祉会館 2階 会議室1・2ほか

広島市南区比治山本町12-2（082-254-3411）

※場所の詳細は広島県社会福祉会館ホームページ等でご確認ください。

このイベント内容についての問い合わせはしないでください。



- ④：バス停「皆実町1丁目」より徒歩1分
  - ・広島バス 横川駅～紙屋町(県庁前)～大学病院(23号線)
  - ・広島バス 広島駅～旭町(26号線)
  - ・広電バス 己斐～大学病院(10号線)
- ⑥：バス停「皆実町1丁目」より徒歩3分
  - ・広電バス 三篠2丁目・横川駅～仁保車庫(7号線)
- ③：電停「比治山橋」より徒歩5分
  - ・路面電車 広島駅～宇品(比治山下経由・5番線)
- ②：バス停「大学病院入口」より徒歩10分
  - ・広島バス 横川駅～大学病院(比治山トンネル経由23-1号線)
  - ・広電バス 広島駅～大学病院(5号線)

- 4 参加費 模擬議会（ワークショップ）に参加 2,000円（昼食費込み）  
傍聴のみ（入退室自由です） 1,000円（昼食費無し）  
※ただし、学生は割引があります（上記参加費の半額）

### 5 申込先 e-mail：hiroshima\_souhatsu@yahoo.co.jp

上記のメールアドレスへ、氏名・所属・連絡先（携帯等）を書いてお申し込みください。

申込期限：平成 23 年 2 月 14 日（月）

※定員は30名です。お早めにお申し込みください。

※申込者多数の場合は、参加をお断りさせていただくことがあります。

※申込者の方には、事前アンケート（後日メール等で送信）にご協力をお願いします。

裏面へ続きます



## 6 議案（テーマ）

「子どもたちがたくましく生きていく力を身につけるために家庭でなにができるか」  
教育においては学校教育、社会教育、家庭教育それぞれの発展と互いの連携が不可欠です。しかし、学校教育法、社会教育法はありますが、家庭教育法はありません。

昨今、核家族化、少子化などにより、親の親世代からの、しつけに対する知識や知恵の継承がないため、子どもに社会生活や生活習慣が身についておらず、小1プロブレム(※1)、中一ギャップ(※2)などにより、学級崩壊が発生しています。また、親のメディアリテラシー(※3)教育が不十分であることなどにより、学校裏サイト(※4)やプロフ(※5)などを媒介したいじめが増加しています。

そこで、家庭でのしつけにより環境変化に対応できる子どもを育てることを目標とする「家庭教育基本条例」(仮称)を定めることとし、その内容について議論します。

- ※1 子どもが、授業という概念を理解できず平気で立ち歩いたりする。
- ※2 子どもが、学習や生活の変化になじめずに不登校となったりいじめが急増したりする。
- ※3 情報を評価・識別する能力。
- ※4 ある特定の学校の話題のみを扱う非公式の匿名掲示板。
- ※5 携帯サイト上に自己紹介ページを作成できるサービスの総称。

### 【家庭教育基本条例(仮称)の主な内容例】

- ① 地域のコミュニティや社会教育の重要性を親が理解し、子どもと共に積極的に関わるよう努めましょう。
- ② 携帯電話、インターネットなどのメディアリテラシーを親と子どもと共に積極的に学びましょう。

**※上記の政策は、この模擬議会用に設定したフィクションです。**

## 7 当日の流れ(スケジュールは変更されることがあります。途中から傍聴される場合はご注意ください。)

- 10時00分～ 開会・本日の流れ説明後、模擬議会を開催し、市長から「家庭教育基本条例」の提案。
- 11時00分～ 参加者は3～4グループに分かれワークショップを行う。(昼食も同時)。各グループから代表(議員)を3名ずつ選んでいただきます。
- 15時00分～ 各グループの代表から修正案を提出し、修正理由の説明、質疑応答。
- 16時00分～ 市長から修正案提案、採決、講評。
- 17時00分 終了(予定)



※模擬議会の合間で、議会の仕組みや言葉の解説などを逐次行いますので、議会に初めて触れる方にも安心して参加いただくことができます。

※この模擬議会の結果を実行につなげるため、採決された条例案や、テーマに対する意見などを、後日、活動報告書として取りまとめる予定です。(各市町、各議会、一般参加者にも提供していきたいと思えます。)

### 【ひろしま創発塾について】

地方分権、地方自治の意義を学び、実践につなげていく場づくりを目的とした全国でも先駆的な『官民融合型』行動ネットワークNPO法人として設立。県内の若手地方議員を中心に、行政・民間等から多様なメンバーが参画し平成17年から勉強会等を開催。平成19年11月に大竹市、平成20年3月に廿日市市、平成20年7月に東広島市にて、模擬議会を開催。同年4月NPO法人として認証を得る。雑誌「ガバナンス」平成22年9月号で活動が紹介される。現在、市議会議員4名、行政職員2名、民間3名の計9名により理事役員を構成、賛同メンバー(ML登録)は平成22年12月時点で40名を超える。

代表理事 東 克哉 連絡先:hiroshima\_souhatsu@yahoo.co.jp

多くの皆様の積極的なご参加  
をお待ちしています。